

長引くコロナ禍で だれもが被害者に… 困っている人をほっとかない政治を

こ
う
だ
喜
久
男

国府田 喜久男

日本共産党

1946年生まれ/下館一高卒業/日本コンクリート工業(株)勤務/全労連・全国一般
県初代執行委員長/下館労音財政部長/森添島自治員/五所地区自治員/社会福祉
協議会五所支部長
現在 県西農民センター朝市部長/県西食健連代表理事/日本共産党筑西市委員
会生活相談責任者
趣味 里山・メダカ・ホタルなど自然を守る活動、カラオケ

故鈴木さとしさんの後継ぎとして

志なかばで病に倒れた鈴木さとしさん。党派を超えて今でも惜しむ声が続きます。多くの困りごとに寄り添い、西部メディカルの実現に道を開き、政治をただすこともなくてはならない人でした。長い間、鈴木さんのそばで見えました。この大切な役割を果たすため、全力で頑張ります。国府田きくお



たらい回しはもうゴメン 市民に温かい市政を

滋賀県野洲市や
その周辺では実施
全国から注目されています。

コロナ、子育て、税金、病気、介護…

『なんでも相談課』の設置を

一つの相談の背景にはいくつもの困りごとが…。今の市役所では縦割りでたらい回しになりがちです。横の連携をつくり、外部の支援団体や協力者とも力を合わせて、解決の道筋をつくって生活再建を支援する方式にすることを提案します。

コロナ対策

ワクチンは発症・重症化の防止が目的。感染防止には平行して福祉、教育施設の従事者など無症状者へのPCR検査拡大で、感染者を発見・保護し集団感染を防止。

市民の立場で実現に全力

医療

医師や看護師確保で救急体制をより強化し、地域の健康を守る拠点となるよう推進。

くらし

高すぎる国保税など住民負担の軽減と、国の負担割合を増やすよう求める。

活力

地域のお金を地域内で循環するシステムで地場産業を育成し、若者の働く場を増やす。

防災

防災監を設置し、災害時の漏れのない組織的対応と被災者再建支援をはかる。

議会改革

議会の情報をわかりやすくお知らせし、透明化とともに市民との交流の場を増やす。

40年来の弁護士とのつながりで すぐ発揮できる **活動力**

私 たち も 応 援 し ま す



戸張 順平 弁護士
弁護士法人茨城の大地代表
元茨城県弁護士会会長



谷萩 陽一 弁護士
水戸翔合同法律事務所
元日弁連副会長



田中 徹歩 弁護士
とちぎ市民法律事務所
故鈴木さとし市議も常連
でお世話になった事務所

中村喜四郎衆院議員
二見伸明元衆院議員（元公
明党副委員長）も応援して
います。

日本共産党の3名の議員団の回復で

コロナ支援
制度の相談・申請でも
頑張っています

誰にも忖度しない 市政と議会のチェック役

故鈴木さとし議員の議席を回復し、3名の議員団になれば、不正・ムダ使いをチェックする力も、市民の相談を解決する力も大きくなります。



左から三浦ゆずる 市議会議員
国府田きくお 生活相談責任者
石嶋いわお 市議会議員

困った時には共産党

コロナ支援の申請など
どんなことでも
ご相談ください

連絡先

日本共産党筑西市委員会

☎ 25-6511

国府田きくお 090-4074-8705

三浦ゆずる 090-5399-5854

石嶋いわお 090-4074-1190

みんなが『今の自民党』政治に疑問を… もう「黙っていない!」の声を

党派・立場を超えて 筑西市から広げましょう

スーパーには食料があふれているのに、食料自給率は38%。コロナで見えてきたのは、マスクどころかワクチンまで外国だのみの危うい政治。豊かだと思っていたのに、コスト一辺倒で命や暮らしをおろそかにする政治。筑西市では農家も商店街も犠牲にされて減るばかり。これでは人口減少は止まりません。

多くの人が感じているのは…安倍・菅政権の『今の自民党』の政治はおかしい…の思い。「黙っていない!」の声を党派や立場を超えて、筑西市から広げましょう。若者が希望が持てる新しい政治に変えるチャンスではないでしょうか。



政治は変えられる

日本共産党は、市民と野党の協同を広げて、政治家を忖度する政治、事実を隠して言い逃れをする政治をやめさせ、憲法を守り暮らしを助ける政治をつくるために頑張っています。ご支援ご協力をお願いします。